

# 企業の社会貢献活動アンケート調査

## ご協力をお願い

日頃は、市行政にご理解、ご協力くださいますと誠にありがとうございます。

さて、豊川市では多様化・複雑化する市民ニーズに的確に対応するため、豊川市に関わる市民や事業者などと行政で“知恵と力”を出し合い、一緒にまちづくりに参加する市民協働を推進する必要があります。

そこで、「地域と行政がしっかりと支えているまち」を目標に掲げ、一緒にまちづくりを進めるために必要なルールや施策などをまとめた「とよかわ市民協働推進計画」に基づき協働のまちづくりに取り組んでいます。

このたび、とよかわ市民協働推進計画の計画期間が2025年度までとなっており、計画を更新するための基礎資料として、ボランティア・市民活動団体の意識や協働に対する意見を取り入れて行う必要があります。アンケート調査を行うこととしました。

なお、ご回答は、個別の企業名がわからないよう統計的に集計しますので、貴社が特定されることはありません。

お忙しいところ誠にお手数ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年10月

豊川市長 竹本 幸夫

### ■回答方法 「Web(スマートフォン・PC)」か「紙」のどちらかを選択ください

「Web(スマートフォン・PC)」にて回答⇒Webサイトから回答

裏面に進みWeb回答ください

「紙」にて回答される方⇒本アンケート用紙に記入して回答

3ページに進み回答ください

重要：「Web(スマートフォン・PC)」「紙」のいずれか一方のみで回答をしてください

### ■お問い合わせ

内容などで、ご不明な点や疑問な点などありましたら、下記までお問い合わせください。

豊川市役所 市民部 市民協働国際課 市民協働係 担当：鈴木、清川、仲吉

電話 0533-89-2165

Web(スマートフォン・PC)で回答⇒Webサイトから回答 「紙」で回答をしないでください

## ■ご記入上のお願い

- ・ご回答は、貴社の代表の方、若しくは、担当者をお願いします。
- ・令和6年10月1日現在でご入力ください。
- ・貴社のお考えに合う項目を選び、その番号を☑で囲んでください。回答数は、各設問に（○は1つ）、（○は3つまで）など、指定してありますので、それに従ってご回答ください。
- ・お答えで「その他」を選んだ場合、その他の下の入力欄に直接ご入力ください。
- ・設問によっては、特定の企業に答えていただくものがありますので、その説明に従ってください。

## ■回答システムへのアクセス

URL [https://www.shinsei.e-aichi.jp/city-toyokawa-aichi-ferList\\_detail?tempSeq=000](https://www.shinsei.e-aichi.jp/city-toyokawa-aichi-ferList_detail?tempSeq=000)

上記の URL、あるいは右の「二次元バーコード」からアクセス



- ①入力画面が表示される
- ②入力を繰り返して順次回答を進める  
※回答の途中でデータ保存をすることが可能です
- ③最後に表示される確認ボタンをクリックして内容に間違いがないかを確認する
- ④申込みボタンをクリックして回答を送信し登録して終了する

<最初の画面>

<順次回答を進め

最後に「申込みボタン」をクリック>

※回答途中でデータの保存が可能です

<終了の画面>

## ■ご回答について

回答システムへの回答は、令和6年10月31日（木）までに申込みボタンにより回答を終えてください（途中保存は令和6年11月1日（金）以降に無効となります）。

紙で回答→回答用紙に直接記入→返信用封筒に封入し郵送 「Web」で回答をしないでください

### ■ご記入上のお願い

- ・ご回答は、貴社の代表の方、若しくは、担当者がご記入ください。
- ・令和6年10月1日現在でご記入ください（質問中に指示がある場合を除く）。
- ・貴団体のお考えに合う項目を選び、その番号を○で囲んでください。回答数は、各設問に（○は1つ）、（○は3つまで）など、指定してありますので、それに従ってご回答ください。
- ・答えて「その他」を選んだ場合、（ ）の中に、具体的にご記入ください。
- ・設問によっては、特定の企業に答えていただくものがありますので、その説明に従ってください。

### ■ご返送について

ご回答いただいた調査票を同封の返信用封筒に入れて、令和6年10月31日（木）までに郵便ポストへご投函ください（切手は不要です）。

「紙」での回答をする場合は以下から回答をはじめてください

問1 貴社についてお尋ねします。

従業員数 (アルバイト含む)	1. 50人未満 3. 100～500人未満 5. 1,000人以上	2. 50～100人未満 4. 500～1,000人未満
設立年月日	1. 昭和30年以前 3. 昭和40年代 5. 昭和60年～平成6年 7. 平成17年～平成26年	2. 昭和30年代 4. 昭和50年代 6. 平成7年～平成16年 8. 平成27年以降

問2 貴社は、企業として社会貢献活動を実施していますか。

(○は1つ)

1. 実施している	(→問3へ)
2. 過去には実施していたが、現在は実施していない	(→問3へ)
3. 現在は実施していないが、検討している	(→問3へ)
4. 現在も実施していないし、今後も実施の予定はない	(→問10へ)

問2で1～3を選んだ企業にお聞きします。

※問2の選択により、問3から問9は以下についてお答えください。

「1. 実施している」とお答えの方

➡問3、問4、問5、問6、問7、問8、問9

「2. 過去には実施していたが、現在は実施していない」とお答えの方

➡問3、問4、問5、問6

「3. 現在は実施していないが、検討している」とお答えの方

➡問3、問7、問8

問3 貴社が、社会貢献活動に取り組むようになったのはなぜですか。あるいは、取り組もうとする理由は何ですか。

(〇はいくつでも)

1. 地域社会の発展とともに会社の発展があるから
2. 利益を社会に還元するのは当然だから
3. 企業イメージの向上など間接的なメリットがあるから
4. 従業員のやる気の向上や社内の活性化が期待できるから
5. 市民や市など外部から求められたから
6. 売上の増加など直接的なメリットがあるから
7. 他社がやっているから
8. 従業員や労働組合など内部から求められたから
9. 従業員など社員が自主的に集まり始めたから
10. 実践的な経験を積むことにより従業員の能力や視野を広げることができるから
11. 市民活動を通じて地域社会との交流を図ることができるから
12. 特にない
13. その他（具体的に： \_\_\_\_\_）

問2で「1. 実施している」「2. 過去には実施していたが、現在は実施していない」を選んだ企業にお聞きします。

問4 貴社が、社会貢献活動に取り組んだ結果として得られたと思う効果又は今後得られると思う効果は何ですか。

(〇はいくつでも)

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1. 従業員のやる気の向上      | 2. 従業員の能力向上や視野拡大    |
| 3. 社内の創造的な文化の醸成    | 4. 地域社会の健全化         |
| 5. 地域社会とのコミュニケーション | 6. 地域の一員としての満足感・充実感 |
| 7. 自社のイメージ・知名度の向上  | 8. 地域社会との交流         |
| 9. 特にない            | 10. その他             |
|                    | （具体的に： _____）       |

問5 貴社の社会貢献活動として、現在または過去に実施していた主な分野は何ですか。

(○はいくつでも)

1. 保健・医療又は福祉の増進を図る活動
2. 社会教育の推進を図る活動
3. まちづくりの推進を図る活動
4. 観光の振興を図る活動
5. 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動
6. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
7. 環境の保全を図る活動
8. 災害救援活動
9. 地域安全活動
10. 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
11. 国際協力の活動
12. 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
13. 子どもの健全育成を図る活動
14. 情報化社会の発展を図る活動
15. 科学技術の振興を図る活動
16. 経済活動の活性化を図る活動
17. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
18. 消費者の保護を図る活動
19. 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動
20. 前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動
21. 分野は限らない
22. その他（具体的に： )

問6 貴社の社会貢献活動はどのような方法で行っていますか。あるいは、行っていませんでしたか。

(○はいくつでも)

1. 寄附金・助成金などの資金援助
2. 技術、ノウハウや労力の活用
3. 環境問題への積極的対応
4. 社員のボランティア活動を支援
5. 会議室やホールなど、自社所有施設の開放
6. 自社製品の提供
7. コンサートや講演会などの主催
8. 高齢者や障害者の生活に配慮した不採算製品開発など
9. ボランティア・市民活動団体の活動へ社員の派遣など人的支援
10. その他（具体的に： )

次は問2で「1. 実施している」を選んだ企業は問7へ

「2. 過去には実施していたが、現在は実施していない」を選んだ企業は問10へ

問2で「1. 実施している」「3. 現在は実施していないが、検討している」を選んだ企業にお聞きします。

問7 今後、貴社が実施しようと検討している社会貢献活動の主な活動分野は何ですか。

(○はいくつでも)

1. 保健・医療又は福祉の増進を図る活動
2. 社会教育の推進を図る活動
3. まちづくりの推進を図る活動
4. 観光の振興を図る活動
5. 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動
6. 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
7. 環境の保全を図る活動
8. 災害救援活動
9. 地域安全活動
10. 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
11. 国際協力の活動
12. 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
13. 子どもの健全育成を図る活動
14. 情報化社会の発展を図る活動
15. 科学技術の振興を図る活動
16. 経済活動の活性化を図る活動
17. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
18. 消費者の保護を図る活動
19. 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動
20. 前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動
21. 分野は限らない
22. その他（具体的に： )

問8 今後、貴社はどのような方法で社会貢献活動を行っていこうと考えていますか。

(○はいくつでも)

1. 寄附金・助成金などの資金援助
2. 技術、ノウハウや労力の活用
3. 環境問題への積極的対応
4. 社員のボランティア活動を支援
5. 会議室やホールなど、自社所有施設の開放
6. 自社製品の提供
7. コンサートや講演会などの主催
8. 高齢者や障害者の生活に配慮した不採算製品開発など
9. ボランティア・市民活動団体の活動へ社員の派遣など人的支援
10. その他（具体的に： )

次は問2で「1. 実施している」を選んだ企業は問9へ

「3. 現在は実施していないが、検討している」を選んだ企業は問10へ

問2で「1. 実施している」を選んだ企業にお聞きします。

問9 貴社が社会貢献活動を行うにあたっての課題は何ですか。

次は問10へ

● みなさんにお聞きします。

「協働」・・・市民、企業、市が共通の目的に対し、対等な立場で協力しながら活動することをいいます。協働は必ずしも市民と市、企業と市が行う取組みだけでなく、町内会と市民活動団体、企業と市民活動団体などの協働も考えられます。

問10 市では、ボランティア・市民活動団体と協働して講座やイベントの開催、子育て支援や河川環境美化活動、防犯ボランティア活動など「市民協働のまちづくり」を推進しています。貴社は「協働」という言葉を知っていますか。

(○は1つ)

- |                       |         |
|-----------------------|---------|
| 1. 内容まで知っている          | (→問11へ) |
| 2. 言葉は知っていたが、内容まで知らない | (→問12へ) |
| 3. 知らない               | (→問12へ) |

問10で「1. 内容まで知っている」を選んだ企業にお聞きします。

問11 市では、様々な組織との協働が重要と考えていますが、貴社は市や町内会を始めとした地縁組織、学校、ボランティア・市民活動団体などとの協働を行っていますか。

(○は1つ)

- |           |
|-----------|
| 1. 行っている  |
| 2. 行っていない |

次は問12へ

●すべての企業にお聞きします。

問 12 貴社はボランティア・市民活動団体について、どのようにお考えですか。

(○はいくつでも)

1. 多様な社会の担い手
2. 社会貢献活動推進のパートナー
3. 市に代わるサービスの提供主体
4. 企業にとって「社会」を見る目
5. 社員のボランティア活動の受け入れ先
6. 高齢社会に欠かせない存在
7. 事業活動のパートナー
8. 少数意見の代弁者
9. 専門的技術・情報を持った団体
10. 市民と企業をつなぐコーディネーター
11. 地域活動の受け皿となる組織
12. 特にない
13. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問 13 今後、貴社は企業として、市やボランティア・市民活動団体と協働して社会貢献活動を実施したいと思いますか。

(○は1つ)

1. 実施したい (→問 14 へ)
2. 実施したくない (→問 16 へ)
3. わからない (→問 16 へ)

問 13 で「1. 実施したい」を選んだ企業にお聞きします。

問 14 今後、貴社はどのような協働をしたいと思いますか。

(○はいくつでも)

1. 金銭や備品などの提供を行う資金的支援
2. 市民活動への参加などの人的支援
3. 貴社所有施設（会議室など）の開放
4. 実施したいと思うが、具体的には考えていない。
5. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問 15 貴社は協働をするボランティア・市民活動団体のニーズを柔軟に受け入れますか。

(○は1つ)

1. 本業に影響のない範囲であれば受け入れる
2. 受け入れない
3. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

※本業への影響とは、経済的利益、取り組む時間や予算の確保のほか、顧客や株主などの意見や期待を調整するのが難しい場合とします。

次は問 16 へ

●すべての企業にお聞きします。

問 16 市では、協働の推進に事業所の協力は欠かせないと考え、町内会や市民活動団体の活動に対する応援事業を実施しています。現在は 75 事業所から集会所の修繕や改修の工事代金の割引、文具等購入商品・備品の割引、弁当代金の割引、駐車場等の活動場所の提供などのご協力をいただいています。今後、さらに町内会応援事業を拡充する際に貴社からご協力いただけるものはありますか。

(○はいくつでも)

1. 各種料金の割引又は特典の提供
2. 活動場所又は技術の提供
3. ボランティア（人材）の派遣
4. その他連区・町内会等の活動の充実に係る支援
5. 特にない
6. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問 17 ボランティア・市民活動団体などを支援するとともに、市民活動の情報の受発信を行う「とよかわボランティア・市民活動センタープリオ」（プリオビル4階）が設置されています。貴社は相談・利用されたことはありますか。

(○は1つ)

1. 相談・利用したことがある
2. 知ってはいるが、相談したことはない
3. 知らない

問 18 貴社は企業が市民活動を支援するため、また、企業と市民が協働しやすい環境をつくるために必要な市の取組みは何だと思えますか。

(○はいくつでも)

1. 市民、企業、市の話し合いの場や協働の場の設定
2. 市民と企業をつなぐコーディネート機能の充実
3. 市民と企業の協働に関する情報提供
4. 相談機能の充実
5. 市民、企業、市をつなぐ連絡体制やネットワークの構築
6. 市民と企業の協働に関するルールづくり
7. 関与すべきではない
8. 特にない
9. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問 19 企業の社会貢献活動や協働などについてご意見がありましたら、自由にお書きください。

問 20 貴社では、社内報や情報誌を発行していますか。

(○は1つ)

- |                 |
|-----------------|
| 1. ある (→問 21 へ) |
| 2. ない           |

問 20 で「1. ある」を選んだ企業にお聞きします。

問 21 貴事業所が発行する社内報や情報誌に、市内で実施されているボランティアや市民活動に関する情報を掲載していただくことは可能ですか。

(○は1つ)

- |        |
|--------|
| 1. はい  |
| 2. いいえ |

次は問 22 へ

●すべての企業にお聞きします。

問 22 市では、企業の協働に関する社員教育の一環として担当職員が出向いてお話をする出前講座を開催しています。貴社の社員教育などの一環として、実施したいものをお答えください

(○はいくつでも)

- |                |
|----------------|
| 1. 出前講座の受講     |
| 2. 協働ガイドの配布    |
| 3. 特にない        |
| 4. その他(具体的に: ) |

アンケートは以上ですが、ご回答者の方のお名前などを記入ください。なお、下記の項目は公表しません。ご協力、大変ありがとうございました。

企業名	
担当部署名	
担当者名	
貴社の連絡先	[電話番号]
	[FAX]
	[e-mail]

この用紙を返信用封筒に入れ、令和6年10月31日(木)までに郵便ポストにご投函いただきますようお願いいたします。